

伝言板



香 1月11日(日) 香南市消防本部 ☎55-4141 香南市消防出初式

吉川漁港西駐車場において市内各消防団、女性防火クラブ、赤岡町少年防災クラブ、消防職員ら約270人が参加し「平成27年香南市消防出初式」が開催されました。

式典は分列行進に始まり、清藤真司市長が「災害のないまちづくりに向けて消防職員・団員とともに決意を新たにすると訓示。服装・機械器具の点検、長年にわたり功績のあった消防職員や団員に対して表彰が行われました。

また、各消防団による一斉放水も披露し、防火・防災意識の高揚を図るとともに住民の生命と財産を守る要としての結束を固めました。



災 1月14日(水)15日(木) 防災対策課 ☎57-8501 災害に強いまちづくり検討会開催

災害に強いまちづくりを進めていくため、国・四国内の自治体・大学などが一体となって定期的に検討会を開催しています。

今回、香南市を会場に開催され、49人が出席。災害対策について意見交換を行いました。

事例発表として、災害に強いまちづくり計画策定の検討などに加え、津波避難タワーや東部自動車道の緊急避難施設など、災害発生時、避難に直結する施設を視察しました。今後も他の自治体などとともに、災害に強いまちづくりについて検討、実践していきます。



香南市戦没者追悼式

- 日時 3月14日(土)
受付/12時30分～
式典/13時30分～15時
- 場所 のいちふれあいセンター
2階 サンホール
- 問い合わせ 福祉事務所
☎57-8509

戦争を知らない世代にも戦争の悲惨さと平和の意義を伝えるため、市民の皆さまの多数のご参列をお願いします。
※平服で差し支えありません



浄 1月20日(火) 防災対策課 ☎57-8501 浄水器が寄贈されました

市では、災害時の飲料水確保のため、海水にも対応できる淡水化浄化装置を5台導入しています。今回、その購入先であるアクアデザインシステム株式会社から防災対策に役立ててほしいと、小型の浄水器5台が寄贈されました。

この浄水器は、プールや河川水(非海水)などを毎時8リットル飲料水として浄化することができます。



寄贈された浄水器 ▶

西川元旦マラソン

年の計は元旦にあり

1月1日(木・祝)香我美町西川地区で毎年恒例の西川元旦マラソンが開催され、地区内外から約70人が参加しました。

この大会は、西川公民館のグラウンドをスタート兼ゴール地点とし、1.0km、2.3km、4.2kmの3つのコースを、参加者が自分の体調などで当日コースを選んで走ります。

新年の走り初めとして、冬の凜とした空気の中を子どもから大人までがさわやかに駆け抜け、ゴールテープを切る参加者には笑顔があふれていました。



▲今年の走り始め「よい、ドン!」

ち 第5回香我美町百人一首大会 はやふる～「はいっ!!」

1月10日(土)香我美市民館で香我美町文化協会が主催する百人一首大会が開催されました。

この大会は、子どもたちが学校などで取り組んだ成果の発表と交流を目指したもので、小中学生約20人が参加しました。

学校の授業などの合間をぬって練習してきた子どもたち。試合が始まると表情は真剣そのもの。耳を澄ませ、上の句が読み上げられると「はいっ!」と大きな声で下の句の札を取り合い、白熱する戦いを繰り広げ、観客も見入っていました。



▲耳を研ぎ澄まして上の句を聞く子どもたち

ま 新春香我美まんが祭り まんがに触れよう!

香我美町ゆかりの漫画などを集めた香我美まんが祭りが1月10日から香我美図書館で開催されました(2月1日まで)。

これは、香我美町文化協会が設立40年を迎えた記念事業として実施したもので、地元小学生の「土佐弁4コマ漫画」をはじめ、漫画家を目指す若者の作品や、山北棒踊りの紙芝居、旧香我美町広報誌で掲載されていた4コマまんがなどを展示。

中でも、デビュー25周年を迎える香我美町在住の漫画家長崎さゆりさんのコーナーでは、原画を展示。印刷された本では表現しきれない美しさに多くの来場者が見とれていました。



▲自分でプラ板に絵を描いてキーホルダーを作る教室も

10 絵金蔵入館者10万人達成 万人目を迎えました

赤岡町絵金蔵が1月10日(土)入館者数10万人目を迎えました。ちょうど10万人目となったのは、大久保克彦さん・道佳さんご夫妻。ご主人の克彦さんは東京在住で、仕事の都合で高知に住んでいる道佳さんに会いに来られ、「行ってみようか」と絵金蔵へ足を運ばれたとのこと。10万人目であることを伝えられ、驚くご夫妻に絵金蔵運営委員会から記念品などが贈られました。

今年で開館10周年を迎える絵金蔵。16ページに記念イベントを掲載しています。



▲記念品を受け取る大久保さんご夫妻